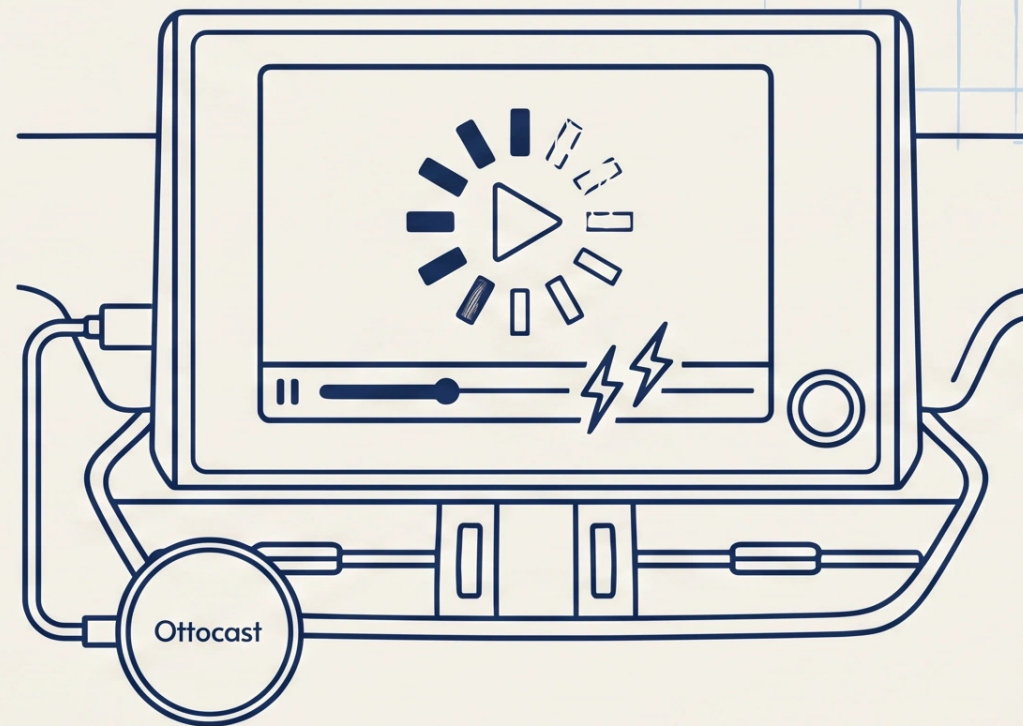


AIBOX 動画カクつく・止まる 対策ガイド

画質設定の最適化と通信環境改善で
安定再生を実現する方法

AIBOX FAQ ガイドシリーズ ⑧



このガイドで扱うこと／扱わないこと

✓ このガイドで解決できること

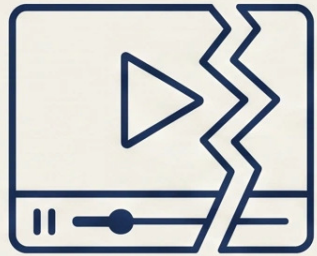
- 動画カクつき・止まる現象の原因
- 画質設定の最適化
- AIBOX のキャッシュクリア
- AIBOX 再起動
- 通信環境の改善ポイント



→ 専用ガイドをご覧ください

- そもそもネットが繋がらない・互換性を優先 ON → 別冊⑦へ
- 特定アプリだけ動かない (Disney+ / TVer / DIGA 等) → 別冊⑨へ
- SIM カード運用に切り替えたい → 別冊⑥へ
- 電源が落ちる・再起動を繰り返す → 別冊②へ

このガイドが扱う 4 つの症状



- ① 動画再生中に
カクつく・コマ送り
になる



- ② 動画が頻繁に
途中で止まる



- ③ ロード時間が長い・
読み込みが遅い



- ④ 高画質設定での
再生が安定しない

根本原因の理解



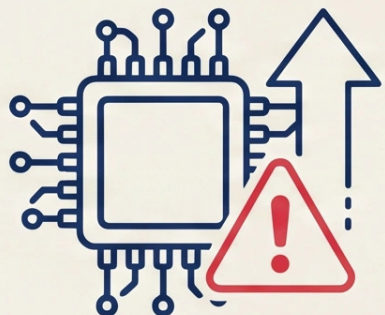
① **通信スピード不足**：テザリング回線や通信プランの容量超過により、ストリーミングに十分な帯域が確保できない場合があります。



② **画質設定が高すぎる**：HD・4K等の高画質設定は、車内の通信環境では負荷が大きい場合があります。



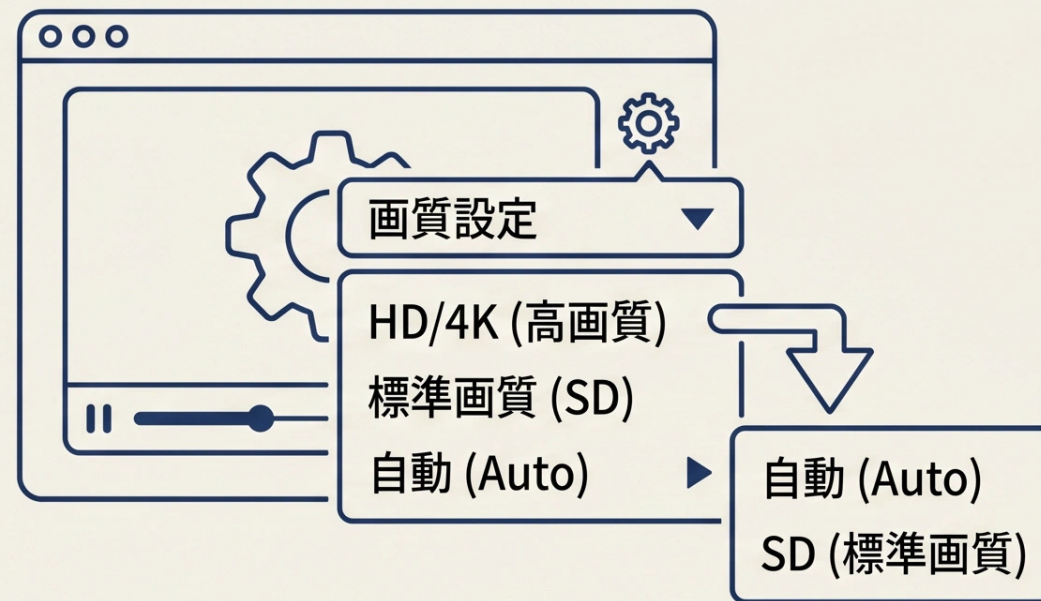
③ **アプリ側のキャッシュ蓄積**：動画アプリが長期間キャッシュを蓄積すると、AIBOXの処理負荷が増加します。



④ **AIBOX 本体の処理能力**：機種により処理能力が異なるため、高負荷の動画が安定再生できない場合があります。

解決策①（最重要） 画質設定の最適化

- 動画ストリーミングサービスの画質設定を見直すことが最も効果的な対策です。
- ストリーミングアプリ（YouTube、Netflix等）の画質設定を「自動」または「低画質（標準画質／SD）」に変更してください。
- 高画質再生は通信環境が良好な状況に限り使用することを推奨します。



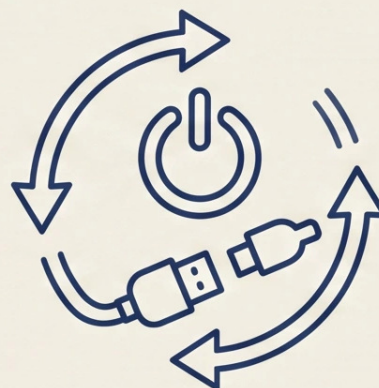
⚠ 注意: 車内環境では Wi-Fi 強度や走行場所により通信速度が変動します。画質を「自動」に設定することで、通信状況に応じた最適化が行われます。

解決策② キャッシュクリアと AIBOX 再起動



1. キャッシュクリア

- 動画アプリを長時間使用すると、一時データ(キャッシュ)が蓄積し、動作が重くなる原因となります。
- 各アプリの設定からキャッシュクリアを実行してください。



2. AIBOX 本体の再起動

- AIBOX 本体の処理能力が一時的に低下している場合があります。
- USB ケーブルを一度抜き、再度挿し直して AIBOX を再起動してください。

⚠ 注意: キャッシュクリアの手順はアプリにより異なります。また、キャッシュクリアによりログイン状態がリセットされる場合があります。

解決策③ 通信環境の改善

スマホテザリング運用の場合



- スマートフォンの通信制限（ギガ不足）にかかっていないか確認してください。また、トンネル内や地下など、電波の届きにくい場所では再生が不安定になります。

CloudSIM 運用の場合



- CloudSIM は最適な回線を自動選択しますが、山間部など全キャリアの電波が弱い場所では通信が不安定になります。


nanoSIM 運用の場合




- ご契約中の SIM カードの通信制限（ギガ不足）や、対応エリア外になっていないか確認してください。

⚠ 注意: 動画の安定再生には、一般的に安定した通信速度が必要です。通信環境は時間帯や場所により大きく変動します。

それでも改善しない場合は（症状別ガイド一覧）

 そもそもネットが繋がらない・互換性を優先 ON → **別冊⑦**をご覧ください

 特定アプリだけ動かない（Disney+/TVer/DIGA 等） → **別冊⑨**をご覧ください

 SIM カード運用に切り替えたい → **別冊⑥**をご覧ください

 電源が落ちる・再起動を繰り返す → **別冊②**をご覧ください

 上下に黒帯が出る／表示ズレ → **別冊⑩**をご覧ください

— AIBOX FAQ ガイドシリーズ ⑧ 完 —